

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成  
20年度決算把握後平成 21 年 5 月 20 日 作成

事務事業名		自衛隊父兄会運営支援事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり	所属部	総務企画部	課長名 後藤一男
	施策	13	雇用対策の推進	所属課	総務課	担当者名 飯開輝久雄
	基本事業	38	雇用環境の充実支援	所属班	総務・男女共同参画班	(内線) 1217
				法令根拠		

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	12
	1	2	1	1	10323			コスト削減優先度評価結果	1

事業期間  単年度のみ  単年度繰返(開始年度 18 年度)  期間限定複数年度 ( ~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】  
会員相互の緊密な連携と協調を保ち、団結して自衛隊の健全な発展に協力・支援するとともに熊本県支部連合会の基本単位として拡勢に努める。

【業務の流れ】  
自衛隊父兄会事務局事務  
1.補助金交付申請 2.支部長(役員)との連絡調整 3.役員会開催、総会開催 4.会議参加

【主な予算費目】  
1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 合志市支部の事務局事務(上記業務の内容に同じ)	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 合志市支部の事務局事務
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 自衛隊父兄会支部	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 総会回数 回 イ 役員会回数 回
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 会の円滑な運営(自主運営化に向けて意識を変えていく。)	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 総会回数 回 イ 役員会回数 回
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 安定して継続的に働ける	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 自主的な会議の開催回数 回 イ 回
	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 今後も継続して働きたいと思う就労者の割合 % イ 福利厚生が充実していると思う就労者の割合 %

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	18年度	19年度	20年度	20年度	21年度	22年度	23年度	全体計画 ~ 年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	(目標)	(予定)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0	総 ト ー タ ル コ ス ト  (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載)  0
	都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	繰入金	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	千円	354	106	99	91	90	90	90	
	(A) 事業費計	千円	354	106	99	91	90	90	90	
	うち指定経費	千円								
	うち時間外、特殊勤務手当	千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	60	72	30	72	30	30		
	(B)人件費計	千円	238	287	119	287	119	119		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	592	393	218	378	209	209	209	0

活動指標	ア 回	2	3	1	1	1	1	1	1	目 標 合 計 値 画  22 年 度
	イ 回	7	4	3	1	3	3	3	3	
対象指標	ア 回	2	3	1	1	1	1	1	1	
	イ 回	7	4	3	1	3	3	3	3	
成果指標	ア 回	2	3	3	2	3	3	3	3	
	イ 回									
上位成果指標	ア %	71	62.5	71	70.6	71.5	72	72	72	
	イ %	52.1	50.1	53	56	54	55	55	55	

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
(財)全国自衛隊父兄会が組織され、一自治体に一支部組織するよう規定されたことによる。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
合併により、合志町支部と西合志町支部も合併された。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
なし。

事務事業名	自衛隊父兄会運営支援事業	所属部	総務企画部	所属課	総務課
-------	--------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 委託事務である自衛官募集に結びついているかは疑問である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 財団法人の下位組織であり、補助金を含め、市が関与することは疑問である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象は現職自衛隊員の父兄であり妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 役員の意識改革
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 市職員が事務局を離れ、自主的な活動にしても問題はないと思われる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 なし。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金については、近隣自治体の状況に合わせ、見直しもしくは廃止が妥当であると考え。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 会計は返しているが、未だお金の取扱(集金預かり)を行っており、完全ノータッチとすることで、業務時間を削減できる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 同様の団体との均衡がとれないと考える。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	①目的妥当性については、委託事務である自衛官募集に結びついていないか見直しの余地あり。 ②有効性については、会が自主運営されるように、意識改革をしなければならない、見直しの余地あり。 ③効率性については、補助金の交付の必要性及び自主的な運営への転換等見直しの余地あり

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 自主運営を促す。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上	○																					
	維持																						
	低下																						

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策  
市が関わるべき事務との認識を会員に改めてもらう必要がある。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	12	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )